

サステナブルファッション—これからのファッションを持続可能に—

2021年6月23日

メールマガジン登録



「サステナブルファッション (Sustainable Fashion)」という言葉をご存じでしょうか。

気候危機とも叫ばれているこの時代に必要なのは新しいファッションスタイルです。ファッションは、個々を彩り、毎日を豊かにしてくれるものですが、一方で、ファッション産業が与える大きな環境負荷は世界的な問題となっています。大量生産・大量消費・大量廃棄という現代の社会システムが引き起こしているのです。このシステムを180度変えることができるのが「サステナブルファッション (Sustainable Fashion)」です。

衣服を一着製造するのに排出される二酸化炭素は約25.5kg、水の消費量は約2,300Lと推計されています。また、衣服の製造工程で排出される端材は年間約45,000tと推計されており、これは約1.8億着分の生地となります。

原材料調達段階の環境負荷

天然繊維の環境負荷（コットンなど）



栽培時の水消費
化学肥料による土壌汚染など

合成繊維の環境負荷（ポリエステルなど）



石油資源の使用
工場でのCO₂排出など

原材料調達から製造段階までに排出される環境負荷の総量（年間）

CO₂排出量

水消費量

端材等排出量

化学物質による
水質汚染

約**90,000kt** 約**83億m³** 約**45,000t**⁺

※製造段階とは、紡績・染色・裁断・縫製・輸送を指します

服1着あたり換算

CO₂排出量

約**25.5kg**



ペットボトル（500ml）



約**255本**製造分

水消費量

約**2,300ℓ**



浴槽



約**11杯**分

服の着数換算

端材等排出量

約**45,000t**



服

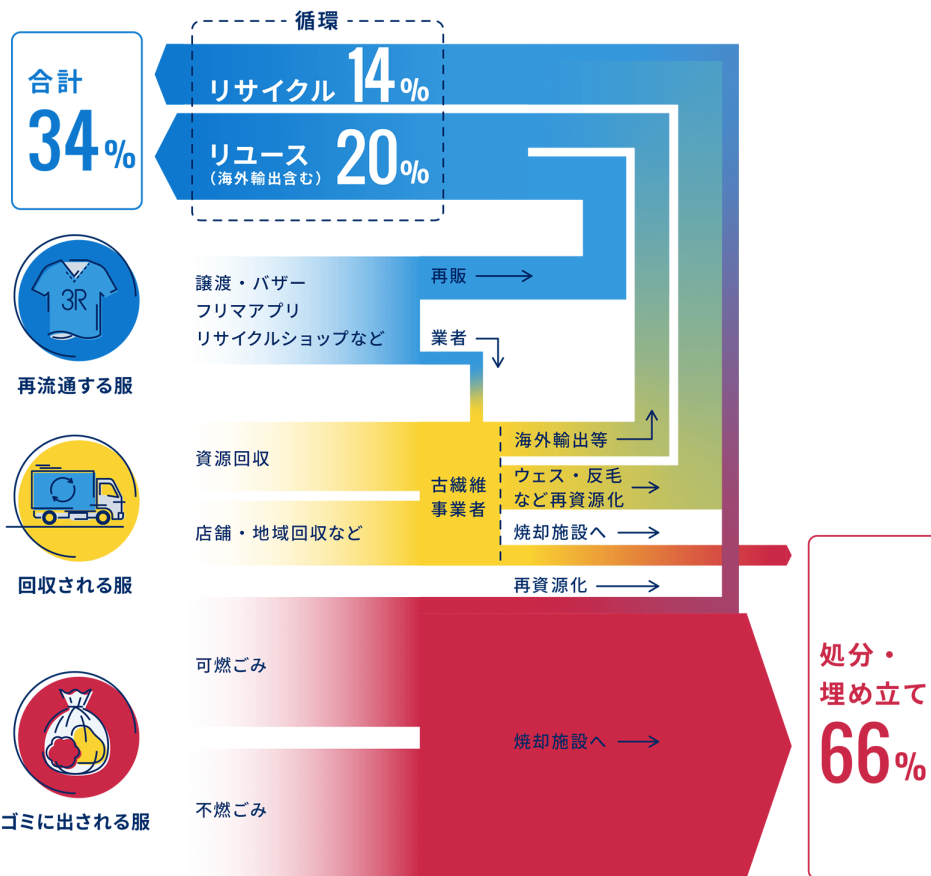


約**1.8億**着分

※2019年時点における服の国内供給量約35.3億着をもとに算出しています

※服1着は0.25kgとして計算しています
※実際には端材はその多くがリサイクルされています

また、ゴミとしてだされた衣服のほとんどはリユースやリサイクルといった再資源化には回らず、年間約48万t・1日当たり1,300tもの衣服が焼却又は埋立処分されています。



このような現状をかえるため、環境省では[サステナブルファッションの推進に関するホームページ](#) を新たに立ち上げました。

このHPでは、ファッション産業が与える環境負荷を定量的に分析する事に加えて、この現状を変えるために消費者・企業が、今すぐにも取り組むことができる具体的なアクションを紹介しています。

環境省では、環境負荷の見える化、アップサイクル・リユース等の推進、各種リサイクル技術の高度化、衣服回収の仕組みづくり、環境配慮型製品の普及拡大に官民連携で取り組んでまいります。

また、ファッションの新しい楽しみ方としてのサステナブルファッションを多くの皆さまに発信していきます。

ファッションを提供する側・ファッションを楽しむ側、一丸となってサステナブルファッションに取り組んでいきましょう。

関連リンク

[サステナブルファッション](#)

この記事に関してのお問い合わせ先

環境省「ファッションと環境」タスクフォース